



## 千葉大生が京葉銀行のお取引先企業に対して 「環境ゼミナール」を開催 ～千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト～

国立大学法人千葉大学の環境ISO学生委員会（以下、学生委員会）と株式会社京葉銀行（以下、京葉銀行）は、2017年度より協同でecoプロジェクトを実施しており、SDGs達成に向けた取り組みを行っています。今回、**学生委員会がSDGsや環境対策に関する取組事例などを講演する「環境ゼミナール」を開催しました**ので、お知らせいたします。

### 1) お取引先企業に対するSDGs教室

京葉銀行のお取引先企業で、SDGsの取り組みに関心を持つ企業の社長や従業員さまに対して、他企業のSDGs活動等を学生委員会が調べ、自社でできる取り組みをご提案しました。また、現場で働く方々の意見を取り入れるため、学生と従業員さまとの意見交換も行いました。第一号として、以下の企業に全2回のSDGs教室を**オンライン**で実施しました。



- ・企業名：創販株式会社（代表者：小川 貴弘 所在地：東金市山田）
- ・受講者：社長、従業員さま（全6名）
- ・講師：学生7名（学生委員会の1～2年生の学生）
- ・日時：第1回 **8月 6日（金）13時～14時**  
第2回 **9月24日（金）13時～14時45分**
- ・内容：第1回 SDGsについて（SDGs概要、千葉大学の取り組み、企業による活動事例紹介等）  
第2回 同業他社のSDGs取り組み事例紹介、創販株式会社さまへのご提案

### ■企画リーダーの学生の声（教育学部2年 熊倉優輝、工学部1年 根本大雅）

本教室の準備段階で、学生の私たちはSDGsや企業のその取り組みについて調べたことで、SDGsに対する理解が深まり、ますます興味を持ちました。一人ひとりが行動することの大切さを学び、この機会に学生ができることをやっていたいと思いました。また、創販株式会社の皆さまから本教室に参加してよかったという感想をいただき、嬉しかったです。本教室がSDGsの取り組みを進めるきっかけになれば幸いです。

### 2) アルファバンクの後継者塾生への講演

京葉銀行が主催する「第4期 アルファバンクの後継者塾」の講義の中でお時間をいただき、学生委員会がSDGsの取組事例等をご紹介しました。また、参加を希望した2社とワークショップを実施したことで、実効性の高いアイデアを出し合うことができました。

- ・日時：**9月10日（金）13時～14時**
- ・講師：学生7名（学生委員会の1～3年生の学生）
- ・内容：ワークショップ、千葉大学の取り組み、社内でする環境対策の事例紹介、地域社会との環境貢献活動の事例紹介など

### ■企画リーダーの学生の声（園芸学部1年 山本怜奈）

ディスカッションしたことで、環境対策における企業の事情を知ることができました。また、自分たちの行動により工夫するところを発見できたり、社会のシステムを変えなければ変わらないのではないかと感じる部分もあり、この経験によって新たな視点を得ることができました。



### 「千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト」について

千葉大学と京葉銀行は2012年に包括連携協定を結んでおり、2017年から「ecoプロジェクト～7色の虹を千葉から未来へ」を実施しています。本プロジェクトでは、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、「地域の環境負荷削減と環境意識向上に貢献したい」という想いで、千葉県内の多くの皆さまを対象に、環境意識の啓発活動を実践しています。（公式サイト [https://www.keiyobank.co.jp/ir/eco\\_project/](https://www.keiyobank.co.jp/ir/eco_project/)）